

電子納品に関する特記仕様書

(適用範囲)

第1条 本仕様書は、本委託の成果を電子納品の対象とし、そのために必要な事項について定めるものとする。

(電子納品)

第2条 電子納品とは、本委託の成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、「相模原市電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】令和3年1月」（以下「ガイドライン」という。）に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、別途市監督員と協議するものとする。

(成果品の納品)

第3条 成果品は、ガイドラインに基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-RまたはDVD-R）に格納して1部納品すること。

なお、電子納品の対象外とした品目は、紙で納品する。又、ガイドラインで特に記載がない項目については、原則として成果を電子化して納品する義務はないが、市監督員と協議の上、電子化の是非を決定する。

(成果品の確認)

第4条 受注者は、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルス対策を実施すること。なお、電子データの検査方法については、別途協議の上決定する。

(成果の電子納品対象とする品目)

第5条 本委託における電子納品の品目は委託写真に関する成果品とする。

(その他)

第6条 受注者は、本委託を実施するにあたり、事前協議を実施する。また、その他内容に疑義を生じた場合は、速やかに市監督員と協議し、その指示を受けなければならない。